

瑞浪市生活交通ネットワーク計画に対するご意見と

瑞浪市地域公共交通会議の考え方

- ・意見提出人数 1 人（内訳 市内 1 人、その他 0 人）
- ・意見数 1 件

いただいたご意見・情報について、適宜要約したうえ、素案の項目ごとに整理し、それに対する瑞浪市地域公共交通会議の考え方について次のとおり公表いたします。

番号	ご意見	瑞浪市公共交通会議の考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス日吉線 瑞浪～細久手間は廃止するべきではない。 ・デマンド交通では集落を迂回するため、長時間乗車することになり高齢者には大きな負担となる。 ・高齢者にとっては制度を理解するのに時間がかかり利用しづらくなる。 ・デマンド交通は路線バス空白地域を運行し、現行のコミュニティバスに乗り継ぐ方法を採用したらどうか。 ・日吉線を廃止した場合、観光客の交通手段がなくなり、観光客の減少につながる。 	<p>現行のコミュニティバスでは乗車時間が 40 分から 1 時間程度かかる路線もあり、始発のバス停から乗車する方には大きな負担となっています。デマンド交通を導入することによって、停車する必要のないバス停を迂回する時間が短縮でき、効率的に車両を運行できる可能性が大きくなります。</p> <p>デマンド交通を利用するためには、事前登録と利用予約が必要となります。制度の周知を十分に行うとともに、利用実績から利用者の特性を把握し、運行方法の改善に活かすことが可能と考えています。</p> <p>デマンド交通と現行のコミュニティバスを乗り継いで運行する方法については平成 26 年度の瑞浪市地域公共交通会議において検討しましたが、利用者の乗り継ぎに手間がかかることや、コミュニティバスの発車時間までの待ち時間が長くなるなどの理由から、利用者の負担が増大すると判断し、デマンド交通とコミュニティバスを乗り継いで運行する方法は採用しないこととしました。</p> <p>デマンド交通や現行のコミュニティバスでは地域の高齢者の方や生活のための交通手段を持たない方の利用を想定しています。デマンド交通を観光の際に利用しいただくことも可能と考えますが、一般的に観光時の交通手段についてはタクシーを利用しいただくことを想定しています。</p>